

2015年度 +R個人奨励奨学金 採用テーマ一覧

No.	学部	回生	テーマ
1	法学部	1	ミャンマーでのそろばん教育
2	法学部	3	地域コミュニティの協働によるラムサール条約登録湿地の保全活動の推進
3	法学部	3	ペット問題及びそれに対する人々の意識
4	法学部	3	東アジア諸国の児童に対する政策
5	法学部	3	取調べの可視実現へ、～法学部生からの提案～
6	法学部	2	日本国憲法第9条と「平和」の必要性 ～コストリカ憲法との比較研究～
7	法学部	3	被災地域に学ぶ緊急時に本当に必要とされる公共政策を考える。
8	法学部	3	アジア・欧米諸国と比較した、日本における女性の社会進出について
9	法学部	3	憲法9条改正についての研究～終戦70年を迎えて～
10	経済学部	1	インドにおける貧困層の絵の販売を通じた自律支援
11	経済学部	4	研究「水質と水生生物の相関関係の分析」
12	経済学部	3	Sports×Barrier free スポーツで障害者と健常者の差をなくす
13	経済学部	2	東日本大震災の復興支援を目指した再生可能エネルギー大国の取り組みに関する調査および考察ならびに展開
14	経済学部	2	国際交流による地域復興を目指すボランティア活動
15	経済学部	3	外国人観光客の誘致による地方経済の活性化
16	経済学部	3	フィールドワークを通じた民間セクターによる東南アジアにおける貧困削減と開発の研究と実践
17	経営学部	2	OIC版「立命の家」実施に向けて
18	経営学部	2	米国の国際貿易・物流ネットワークのハブにおけるフィールドワーク
19	経営学部	3	アントレプレナー精神を養う、東南アジアでの日本人企業家インタビュー
20	経営学部	3	ビジネスに興味がある学生のコミュニティを形成する
21	経営学部	3	トビタテ留学JAPANのネットワークを利用した、留学に関する情報発信をして留学を促進する！
22	経営学部	2	Beyond made in Japan
23	産業社会学部	4	日本酒づくりを通じて「100%京北産」を事業化する！
24	産業社会学部	4	モンゴル社会から考える日本のエネルギー
25	産業社会学部	4	秋津野ガルテンを中心とした地域振興活動の事例研究
26	産業社会学部	4	「ヒバクシャ…平和の叫び」
27	産業社会学部	3	二次元を着ること～社会・文化から見たコラボファッション～
28	産業社会学部	3	ようこそ、京都へ
29	国際関係学部	4	関西にて国際開発に関心のある若者とその道のプロフェッショナルを繋げる機会を作り、国際社会に貢献する人材の輩出を支援する。
30	国際関係学部	4	ミャンマーにおけるソーシャルビジネスの立案～ミャンマーの若者ひとりひとりに最適な選択を！～
31	国際関係学部	3	Transformations, Resiliency and Functions of Kimono: Field Work and Educational Activities in Tokyo
32	国際関係学部	4	旧ユーゴスラヴィアにおける紛争後平和構築の現状調査
33	国際関係学部	3	第67回日米学生会議への参加と通して考える日米関係と平和構築
34	国際関係学部	3	「外国人と防災：災害時、外国人を助け合えるネットワークの形成」～京都～世界に向かって～
35	国際関係学部	2	It is a story telling board that shows Fairy tales written by parents who wants to tell their memorable and valuable story to kids and children around the world
36	文学部	4	日米における「教育格差」から教育のありかたを考える
37	文学部	4	「三木合戦」に関する資料(史料)の収集・調査・研究とその成果としての論文の執筆・発表
38	文学部	3	時間距離・費用距離による都市圏の人口分布への影響
39	文学部	3	牟岐のこどもを中心に広がる地域交流の輪
40	文学部	4	中国人日本語学習者向けの日本語教材の作成
41	文学部	4	仮設住宅退去後のコミュニティ維持を見据えた福島県仮設住宅フィールドワーク

2015年度 +R個人奨励奨学金 採用テーマ一覧

No.	学部	回生	テーマ
42	政策科学部	3	農山村地域における住民自治と財政分析
43	政策科学部	4	災害時において共助を実現する地域コミュニティの要件
44	理工学部	4	将来、建築の意匠設計の分野で活躍するため、卒業設計や設計競技へ積極的に取り組む
45	理工学部	4	スピーカー製作イベント企画の開催
46	理工学部	3	ハードウェアとソフトウェア双方への理解をより深めるためのロボット競技への参加
47	理工学部	4	建築を媒介とする社会問題解決に向けた卒業設計(学内・全国の卒業設計展)・設計競技への積極的参加
48	理工学部	4	コミュニティスペースのあるシェアハウスの制作
49	理工学部	3	意匠設計におけるさらなる飛躍のため、学内外での多様な活動
50	理工学部	3	バトルロボットを通じた不安定な条件下での安全、安定性の追及
51	理工学部	1	クローラー型ロボット製作
52	理工学部	1	インタラクティブなクラウド型の情報共有ツールの作成
53	理工学部	1	物資輸送及び空撮可能なマルチコプター(ドローン)の製作
54	理工学部	1	多脚ロボットの製作を通し、世界で活躍するロボット開発者を目指す
55	理工学部	4	建築施工技術研修
56	情報理工学部	3	VR(バーチャルリアリティ)アプリケーションの開発とそれを通じた知見の獲得
57	情報理工学部	3	高度なスマートフォンアプリの開発と新たなカテゴリーのデバイスへの連携
58	情報理工学部	1	「名刺」というプロダクトのデジタル化を促進するWebサービスの開発
59	情報理工学部	4	統率力向上を目指した研究活動
60	情報理工学部	2	プログラム解析活動の高度化
61	情報理工学部	3	各個人に合わせたライフログを記録するアプリ開発、アプリ開発の普及
62	情報理工学部	3	iPhone、Apple Watchでの開発
63	情報理工学部	3	Webサービスの制作及び管理運営
64	情報理工学部	3	iPhone、Apple Watchでのアプリ開発
65	情報理工学部	3	BKCの3Dモデル作成及びUnityでの地図アプリ作成
66	生命科学部	4	洞窟内に生息する微生物の解析
67	生命科学部	3	南インド、孤児院での住み込みボランティア
68	生命科学部	4	滋賀県のおもしろさを発見し、地域とつながる
69	薬学部	6	RAGEが軟骨分化を抑制するメカニズムの世界への発信
70	薬学部	5	薬の専門家として女性のライフスタイルを支える
71	スポーツ健康科学部	4	運動誘発性因子の抗肥満効果に関わる分子機序の解明
72	スポーツ健康科学部	4	トレーナーとしてのレベルアップ
73	スポーツ健康科学部	3	お茶成分であるテオフィリンが生体および細胞に及ぼす影響の解明と国内外への発信
74	スポーツ健康科学部	4	選手のパフォーマンスを引き出すために～保護者、指導者と私の学び～
75	スポーツ健康科学部	4	モータースポートドライバーを支えるトレーナーとなる。彼らを取り巻く現状と課題を知るためのフィールドワーク
76	スポーツ健康科学部	4	「9イニングを想定した投手の投球モーションの経時変化について」を国際学会にて口頭発表する
77	スポーツ健康科学部	4	サッカーのキック動作のメカニズムを解明し最先端の研究成果を国際学会で発表する
78	スポーツ健康科学部	4	運動と脳機能亢進についての研究
79	スポーツ健康科学部	4	運動と音楽の併用が認知機能に与える効果の研究成果を国内・国際発信する
80	スポーツ健康科学部	4	高齢者のサルベニア予防・改善～人々の健康寿命の延伸へ向けた研究～
81	スポーツ健康科学部	3	健康増進、生涯スポーツ振興を目的としたランニングクラブの設営
82	スポーツ健康科学部	2	ATCになるために必要な知識の定着・発展とコミュニティ形成